

## 北九州市地域における多文化共生の現状調査（案）について

### 1 事業概要

本市に在住する外国人数は、市内人口の約1.1%、約1万1千人であるが、今後も増加することが予想される。人口が減少傾向である本市にとっては、外国人市民も巻き込んだ地域の活性化は、魅力的なまちづくりのために必要である。

そこで、本市における外国人市民と地域が抱えるニーズや問題・課題を把握し、今後の施策の方向性を探ることを目的として、本調査を実施する。

本調査の実施により、本市がこれまで推進してきた、外国人市民支援事業をはじめとした多文化共生推進事業についてのアンケートを実施することで、事業の見直しを含めた選択と集中を行うことができる。

### 2 アンケート項目について（案）

- 日本語
- 保健・医療・福祉
- 現在の住居
- 育児・教育
- 安全・安心
- 相互理解
- 情報・相談
- 北九州国際交流協会
- 行政サービス
- 回答者自身のこと

\*過去、2009年に外国人市民向け、2010年に市民意識調査として調査を実施し、アンケート項目は別紙のとおり。

### 【参考】その他の国際政策課事業（案）（平成26年度）

- (1) 外国人市民懇話会の開催
- (2) 多文化共生意識啓発事業
- (3) コミュニティ通訳派遣事業
- (4) 外国人市民の防災支援事業
- (5) 国際ブリッジ人材支援事業